

吉野川市教育委員会会議録

招集年月日 令和7年10月17日
招集の場所 吉野川市役所東館2階 会議室
開閉会日時 開会 令和7年10月24日 午後2時
閉会 令和7年10月24日 午後2時55分

出席委員 教 育 長 木屋村 雅信
委 員 武知 李香 委 員 熊代雄一郎
委 員 山口 奈美

出席職員 副 教 育 長 植田千恵美 副 教 育 長 吉田みずほ
教育総務課長 重 清 博文 学校教育課長 西村 広志
学校給食センター長 岡田 裕 仁 生涯学習課補佐 大 島 祥 人

議案

- (1) 吉野川市教育表彰規則の一部を改正する規則について
- (2) 令和7年度教育表彰について

報告事項

- (1) 令和7年度事務事業評価（新規・拡大事業）について
- (2) 令和7年度上半期後援等申請について

5. 教育長報告

その他

- (1) 吉野川市鴨島地区中学校統合準備委員会について

会議の経過

木屋村教育長 ただいまから、10月の吉野川市定例教育委員会を開会いたします。
教育長及び委員の過半数が出席しており定足数に達しています。
本日の会議録署名委員に、 委員、 委員を指名。

議案(1)「吉野川市教育表彰規則の一部を改正する規則」について事務局より説明をお願いします。

重清教育総務課長 「吉野川市教育表彰規則の一部を改正する規則」について、ご説明させていただきます。資料2ページの新旧対照表をご覧ください。昨年の定例教育委員会において、教育表彰について審議いただいた際、規則第2条に規定する「児童及び生徒の表彰」のうち、同条第1号及び第2号の基準について、「具体的かつ明確なものでないため、しっかりとした基準を作るのか、又は削るのかを検討しては。」とのご意見をいただいております。その後、過去に遡って調査したところ、吉野川市発足以来、第1号及び第2号に基づく表彰の該当者はありませんでした。今後においても、該当者が現れる可能性も低く、現行規定では該当の有無の判断も難しいことから、第1号及び第2号を削ることいたしました。

また、これにあわせて、その他の表彰対象となり得る事案を検討したところ、例えば、人命救助や犯罪被害の防止など、一般に警察その他の公的機関から表彰を受けるような行いについては、教育表彰として相応しいと考えられるため、新たに第3号として、「人命救助、犯罪被害の防止その他の行為が表彰に相当するものとして教育委員会が適当と認めた者」を追加しております。

木屋村教育長 たいだいまの件について、ご質問・ご意見等ございませんか。それでは異議なしと認めます。本案は原案どおり承認されました。続きまして議案(2)「令和7年度教育表彰」について事務局より説明をお願いします。

重静教育総務課長 「令和7年度教育表彰」についてご説明させていただきます。これは、吉野川市内の児童又は生徒で、模範となる成績をおさめた者、顕著な功績や成績をあげた者、また、学校教育、社会教育に関し、顕著な実績や功績があった者に対して行うものです。本年度の表彰式につきましては、12月13日(土)(午前9時30分から)に行う予定としております。時間等、詳細につきましては、改めて案内をお送りいたしますので、ご出席の程よろしくお願いいたします。

それでは、資料5ページをご覧ください。まず、市教育表彰規則第2条に規定する「児童及び生徒の表彰」について、5ページから11ページに、推薦基準である「教育表彰規則の補足説明」を添付しております。小・中学校別に、児童生徒の運動競技の成績や、文化的な成績の推薦基準を設けており、その基準については、県大会・四国大会での成績や順位のほか、主催者等の基準を具体的に決めさせていただいております。これに基づきまして、各学校等から推薦調書を提出していただき、教育委員会事務局で取りまとめております。資料12ページの「候補者・候補団体名簿」をご覧ください。表の見方ですが、左から「候補者名」「学校名、学年」、「表彰規則の該当条項」、続いて「競技種別」、「成績」、右端の備考欄は、「該当する表彰基準」を記載しております。なお、昨年度の表彰が例年よりも早く、10月の市制20周年記念式典にあわせて行ったため、本年度の表彰対象者は、昨年度におさめた成績のものが多くっております。

それでは、「1. 児童及び生徒の表彰(個人)」から、番号順にご説明いたします。番号1. 川口直生さん、山川中学校1年生は、昨年度、山瀬小学校6年時に、「令和6年度 人権に関する児童生徒の作品 標語ポスター部門」で知事賞の成績をおさめられました。推薦書は14ページから18ページとなります。

番号2. 田崎 結土さん、森山小学校6年生は、「第81回 徳島県科学経験発表会」で県特選の成績をおさめられました。推薦書は19ページから21ページとなります。

番号3. 西村 咲希さん、知恵島小学校2年生は、「第36回 読書感想画徳島県コンクール小学校低学年の部」で最優秀賞、「第36回 読書感想画中央コンクール小学校低学年の部」で文部科学大臣賞の成績をおさめられました。推薦書は、22ページから28ページです。

番号4. 福多 琉丈さん、知恵島小学校4年生は、「第36回 読書感想画徳島県コンクール小学校低学年の部」で最優秀賞の成績をおさめられました。推薦書は、29ページから32ページです。

番号5. 浅尾 咲希さん、知恵島小学校5年生は、「令和6年度 人権に関する児童生徒の作品 標語ポスター部門」で知事賞の成績をおさめられました。推薦書は、33ページから36ページです。

番号6. 阿部 涼音さん、鴨島第一中学校1年生は、昨年度、知恵島小学校6年時に、「令和6年度 人権に関する児童生徒の作品 標語ポスター部門」で知事賞の成績をおさめられました。推薦書は、37ページから40ページです。

番号7. 高橋 由衣さん、鴨島第一中学校1年生は、昨年度、知恵島小学校6年時に、「第36回 読書感想画徳島県コンクール小学校高学年の部」で最優秀賞の成績をおさめられました。推薦書は、41ページから45ページです。

番号8. 新居 理恩さん、飯尾敷地小学校5年生は、「第40回 わんぱく相撲全国大会徳島県予選」で第1位の成績をおさめられました。推薦書は、46ページ及び47ページです。

番号9. 藤原 羽彩さん、山川中学校2年生は、「令和6年度 心に虹をかけたまほうの言葉」作品コンクールで知事賞の成績をおさめられました。推薦書は、48ページから50ページです。

番号10. 田中 直弥さん、鴨島第一中学校2年生は、「第81回 徳島県科学経験発表会」で県特選の成績をおさめられました。推薦書は、51ページから53ページです。

番号11. 東條 煌大さん、鴨島第一中学校3年生は、「第81回 徳島県科学経験発表会」で県

特選の成績をおさめられました。推薦書は、54ページから56ページです。

番号12. 高木 空来さん、川島中学校1年生は、「第51回 四国スイミングクラブ対抗水泳競技大会 200m個人メドレー」で第2位の成績をおさめられました。推薦書は、57ページから60ページです。

番号13. 藤本 結愛さん、川島中学校3年生は、「第71回 全日本中学校通信陸上競技大会 TOKUSHIOMA 女子800m」で第1位ほか資料記載の成績をおさめられました。推薦書は、61ページから66ページです。

続きまして、13ページ中段をご覧ください。「児童及び生徒の表彰(団体)」についてでございます。

番号1. 「鴨島第一中学校のウインドオーケストラ部」ですが、「第78回 全日本合唱コンクール徳島県大会中学校の部・金賞」、「第92回 NHK全国学校音楽コンクール徳島県大会・金賞」の成績をおさめられました。推薦書は、67ページから70ページです。

以上が、第2条関係の表彰候補者についての説明となります。

再度、資料の13ページの下段をお願いします。

市教育表彰規則第3条の「教育功労者等の表彰」につきましては、

番号1. 脇本 正久、川島小学校指導教諭

番号2. 藤本 美恵子、山瀬小学校教諭

番号3. 片山 扶貴、飯尾敷地小学校教諭

以上の3名は、市内の小学校に通算25年在職し、顕著な教育実績をあげられたことから、表彰規則第3条第1号に該当いたします。個別の推薦書は、71ページから76ページでございます。以上が、本年度の表彰候補者についての説明となります。

木屋村教育長 たたいまの件について、ご質問・ご意見等ございませんか。それでは異議なしと認めます。本案は原案どおり承認されました。

続いて、報告事項(1)につきましては、公にすることが適当でない案件であるため、会議規則第6条第2項の規定により非公開としてよろしいか。

(異議なし)

----- 【非公開】 -----

木屋村教育長 続きまして報告事項(2)「令和7年度上半期後援等申請」について事務局より報告をお願いします。

重諳教育総務課長 資料103ページから108ページをお願いします。「令和7年度上半期後援等申請」につきまして、全部で44件の申請があり、すべて承認させていただいております。行事の内容につきましては、一覧表を添付させていただいておりますので、ご確認いただければと存じます。概ね従来の後援申請でしたが、何点か新規の申請がございましたので、この後、担当課長から詳細について補足させていただきます。

まず、教育総務課の新規分(4件)について申し上げます。105ページ、No.17の「とくしま学チャレアワード2025課外活動相談会」は、県内の中高生がイベントやボランティア、まちづくりに関する課外活動のアイデアを競う「とくしま学チャレアワード2025」への参加に向け、市内の高校生を対象に、地域の大人が応募前の相談やサポートを行う事業であり、学生への社会参加を促し、チャレンジ精神を養うものであります。

また、同ページ、No.20の「私たちのお産ダイアリー上映会」は、助産院でのお産を選んだ家族を描いたドキュメンタリー映画を上映するもので、病院とは異なる雰囲気で行う助産院での出産と

いう選択肢を知る機会を提供する目的で実施されたものです。

次に、107ページ、No.36の「マネークエスト for kids」は、市内の小学校3年生及び4年生を対象に、ファイナンシャルプランナーとともにクイズやワークを行うことで、日頃の生活を通じて、様々なお金の働きや大切さを学ぶ行事であり、参加費無料で開催されるものです。

最後に、108ページNo.44の「第77回 日本学校農業クラブ全国大会（令和8年度南四国全国大会）」は、全国の農業高校や農業の課程を学ぶ生徒が、農業に関する教科・科目の学習を深める中で課題意識を持ち、自主的・自発的な活動を通じて「科学性」「社会性」「指導性」を高めることを目標として実施されるものです。

いずれも、市内の児童生徒を中心に多くの参加が見込まれるもので、学ぶ・知るという観点から、適当であると判断し後援いたしました。

大島課長補佐

生涯学習課分について今年度より新規に申請された11事業をご紹介します。104ページ、No.9「鴨島公民館開館45周年・鴨島小学校創立150周年記念徳島県警音楽隊ふれあいコンサート」は、鴨島公民館開館45周年及び指定管理20周年記念に、地元鴨島小学校創立150周年とコラボし、徳島県警音楽隊による演奏会・コンサートを開催するものです。

次に、No.11「市民プラザ阿波踊りPLUS」は、本市の賑わいづくり、市民の健康づくりとして、徳島の伝統芸能である阿波踊りや沖縄の伝統芸能であるエイサー、また、阿波踊りを取り入れた阿波踊りピクスなども実施するものです。

次に、No.12「徳島ガンバロウズ&2020パラリンピック選手によるバスケット教室・車いすバスケットボール体験イベント」は、日本生命と徳島県との包括連携協定に基づき開催されるもので、徳島ガンバロウズ選手によるバスケットボールの楽しさのレクチャーや東京2020パラリンピック車いすバスケットボール日本代表の北間さんによる「車いすバスケットボール体験」が実施されるものです。

次に、No.13「2025年度 日本南画院選抜徳島展」は、現代南画（水墨画）の展示により市民への鑑賞と情操の涵養に資するとともに南画の普及振興・文化の発展に寄与することを目的として開催するものです。

次に、105ページ、No.18「2025 3on3イベント in 日本フネアリーナ」は、日本フネアリーナを会場として、年齢区分ごとの優勝を争う3on3の大会を開催するものです。

次に、106ページ、No.25「第40回徳島県文化研修会」は、徳島県市町村文化協会連絡協議会に加盟する文化協会が、各地域の歴史や文化について発表することで、相互の連携を図ることを目的として開催するものです。

次に、No.26「世界の舞台へ オブスタクルスポーツ日本代表選手と遊ぼう！」は、オブスタクルスポーツの普及を目的とした体験会と日本代表選手との交流会を開催するものです。

次に、No.27「オブスタクルスポーツ 世界へ挑む！日本代表選手壮行会 in 吉野川市」は、4月に本市で開催された大会において成績優秀選手としてスウェーデンで開催されるオブスタクルスポーツ世界大会に選出される選手の方々の壮行会を開催するものです。

次に、107ページ、No.32「奈良薬師寺執事長 大谷徹装師記念講演会『面白く生きよう』」は、江川エコフレンド25周年、鴨島公民館開館45周年及び指定管理20周年を記念し、講演会を開催するものです。

次に、108ページ、No.42「第1回阿波踊りCUPヤングバレーボール大会」は、西日本の中学生を中心としたバレーボールチームが参集して予選・決勝と交流大会を開催するものです。

最後に、No.43「夢見る公立校長先生」映画会は、図書館の利用促進を図ることを目的として開催するものです。

以上が、新規事業として後援申請のあったもので、11事業全てが、吉野川市教育委員会共催及び後援に関する事務取扱要綱にある承認基準を満たしておりますので承認しましたことをご報告いたします。以上でございます。

ただいまの件について、ご質問等ございませんか。

次に教育長報告にうつります。資料、109ページをお開きください。10月につきまして、主な内容をご報告いたします。

秋も深まってまいりまして本格的なスポーツの秋を迎えました。まず、2日(木)、小学校の市陸上運動記録会が徳島市田宮の陸上競技場で、今年は天気にも恵まれ、快晴の下、各校5・6年生の代表陸上精鋭隊が各自の記録に挑戦いたしました。記録に挑戦する子供たちの真剣な眼差しや、競技を終えて、テントの下で愛情弁当を美味しそうに頬張る子供たちの表情がとても印象的でした。

スポーツの秋といえば、小学校の秋の一大イベント運動会も、牛島小については、雨天順延などもありましたが、21日(火)の牛島小を最後に、10校すべて成功裡に終えることができました。

中学校では、週明けの27日(月)に駅伝競走大会が山川の総合運動場で開催予定となっております。各校代表の駅伝精鋭隊が母校の思いを糧につないでがんばる姿が今から楽しみです。

次に、18日(土)鴨島南児童館で子供が主体的に企画・運営する「こども食堂」(15日の徳島新聞に顔写真とともに大きく掲載されていた)が開催され、私も、こども手作りの「招待状」をいただきまして参加してきました。当日、家族連れ併せて50人を超える方々が来られて、小学生・中学生が受付、案内、料理を運んだり、これも嬉しそうというか、生き生きと頑張っている姿が印象的でした。来場された方々も、交流しながら、手作りのビビンバとロールケーキを頬張りました。

続いて、19日(日)リニューアルした第1回の市人権フェスティバルが市民プラザで開催されました。11:00からオープニングとなりましたが、家族ずれの方々が多く、車椅子体験や妊婦模擬体験、ボードゲームやスタンプラリーなど、大盛況でした。午後は、川島・学島両小学校の人権ポスター表彰や、児童文学作家の「くすのきしげのり」さんの講演会があり、くすのきさんが語る作品の世界にひきこまれ、終わった後は、忘れかけていた童心に帰ったような気持ちになりました。リニューアルして初めての人権フェスティバルで、生涯学習課の担当者については準備もたいへんでしたが、成功裡に終えることが出来ました。

最後に、明後日26日(日)、Mt.高越ヒルクライム2025の自転車レースが開催されます。これは、高越山の素晴らしさを多くの方々にしてもらい、挑戦後の達成感・爽快感を味わってもらおうと、今年度市が主催する目玉と言えるイベントであります。全国から自転車レースの強者どもが集結し、山川総合運動場近くの高越大橋をスタートして、高越山頂をめざす走行距離13.2km、標高差920メートルの険しいコースを駆け上がるヒルクライムレースであります。来年度は、熊代委員さんも応募してみたいかでしょうか。

下段に記載している11月の主な予定として、10日(月)から記載の4日間、後期の学校訪問につきまして、委員の皆様、よろしく願いいたします。10月の他の内容につきましては、表に記載のとおりです。以上で教育長報告を終わります。何か、ご質問等ございますか。

それではその他に移ります。

その他(1)につきましては、公にすることが適当でない案件であるため、会議規則第6条第2項の規定により非公開としてよろしいか。

(異議なし)

承認いただきましたので、非公開とします。

-----【非公開】-----

その他ないようですので、次に「11月定例教育委員会の開催日時について」事務局よりお願いいたします。

重清教育総務課長 次回の定例会ですが、事務局の案といたしまして、11月25日（火）午前10時からの開催とさせていただきますと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。

木屋村教育長 それでは確認いたします。次回11月の定例教育委員会は、11月25日（火）午前10時から開催ということでよろしく願いいたします。

それでは、以上をもちまして、本日の定例会を閉じることといたします。お疲れ様でした。お世話になりました。